

北朝鮮による弾道ミサイル発射と核実験に強く抗議する決議

北朝鮮は８月２９日早朝、日本上空を通過し太平洋上に落下させる弾道ミサイルの発射を強行した。他国上空を通過させる弾道ミサイルは、国際的常識を無視した極めて危険な行為である。

これに続き９月３日には、過去最大規模となる６回目の核実験をも強行した。７月の国連会議で核兵器禁止条約が採択されるなど、国際社会が「核兵器のない世界」へ向け新たな歩みを進める中、これに真っ向から挑戦する危険な行為である。

さらに、９月１５日早朝、再び弾道ミサイルを発射する暴挙を行った。

国際社会を無視し、世界平和と安定を脅かす危険な軍事的挑発を繰り返す北朝鮮の行為は絶対に許すことはできない。

よって、飯山市議会は、北朝鮮による弾道ミサイル発射及び核実験を非難するとともに、強く抗議することを決議する。

平成２９年９月２１日

飯山市議会議長 佐 藤 正 夫